

あなたのココロのスキマ、お埋めします・・・  
**藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>展 -<sup>Ⓐ</sup>の変コレクション-**

**2018年10月から六本木ヒルズで開催決定!**

会期：2018年10月19日(金)～2019年1月6日(日)

会場：六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー

六本木ヒルズ展望台 東京シティビューは、『藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>展 -<sup>Ⓐ</sup>の変コレクション-』を2018年10月19日(金)から2019年1月6日(日)までの期間、六本木ヒルズ森タワー52階 屋内展望台にて開催します。本展では、漫画カルチャーの生きた伝説的存在藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>氏の多岐にわたる作品を紹介いたします。

老若男女問わず、あらゆる世代の人が一度は作品を見たであろう、日本の漫画カルチャーの生きた伝説的存在である藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>氏。現在、御年84歳にして、いまだ現役である<sup>Ⓐ</sup>氏は『忍者ハットリくん』や『怪物くん』、そして『プロゴルファー猿』などの少年向け作品から、『魔太郎がくる!!』、『笑うせえるすまん』などといった青年・大人向け作品も数多く生み出してきたレジェンドです。

■「ブラックユーモアの生みの親」レジェンド藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>氏の展覧会

本展では、揺れ動く人間の心を多彩なジャンルで描き出し、日本を代表するブラックユーモア作品を世に生み出した「黒藤子」の異名を持つ<sup>Ⓐ</sup>氏の奇妙な世界を「変コレクション」とともに紹介します。

また、日没後、会場エントランスの窓面には、ここでしか見られない幻想的な映像が出現。さらに、本展は会場の全てが撮影可能。会場のいたるところが「変なフотスポット」と化し、藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>氏の作品を見るだけでなく、奇妙な世界に入り込むことができます。

■本日よりティザーサイトがオープン!

本展の公式ウェブサイト (<https://tcv-fujiko-a-ten.roppongihills.com>) を、ティザーサイトとして本日より公開いたしました。

暗闇の中から『笑うせえるすまん』の喪黒福造が浮かび上がる仕掛けで、本展の“奇妙な世界観”を感じられます。

今後、続報などを本サイトにてお伝えしていきます。



©藤子スタジオ

【本展に関する記事・報道のお問い合わせ】

「藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>展」広報事務局（共同PR内） 担当：秋吉・藤本・村田

TEL：03-3571-5326 / FAX：03-3574-0316

Email：fujiko-a-ten-pr@kyodo-pr.co.jp

## ■ 藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>氏よりコメント

漫画家デビューして67年、歩み続けた「まんが道」を六本木という最先端の街で一味違うイベントを開きます。  
ワシもワクワクの藤子<sup>Ⓐ</sup>漫画ワールドへ！ドーン！

## 藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup> プロフィール

1934年富山県氷見市生まれ、84歳（2018年7月現在）。1951年より漫画制作を始める。

主な著作は『忍者ハットリくん』、『怪物くん』、『プロゴルファー猿』、『笑ウセえるすまん』など。

1990年自作マンガをもとに映画「少年時代」を製作、日本アカデミー賞他多数受賞。

2005年文部科学大臣賞受賞

2008年旭日小綬章受章



©藤子スタジオ

## 「藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>展 -<sup>Ⓐ</sup>の変コレクション-」開催概要

展覧会名：『藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>展 -<sup>Ⓐ</sup>の変コレクション-』

会期：2018年10月19日（金）～2019年1月6日（日）

会館時間：10:00-22:00（最終入場 21:30）

会場：六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー（六本木ヒルズ森タワー52階）  
東京都港区六本木 6-10-1

主催：東京シティビュー、藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>展製作委員会

特別協力：藤子スタジオ

協賛：富山県氷見市

入場料：一般1,800円、高校生・大学生1,200円、4歳～中学生600円、  
シニア（65歳以上）1,500円

※展望台、森美術館入館料を含む

公式ウェブサイト：<https://tcv-fujiko-a-ten.roppongihills.com>

問い合わせ：03-6406-6652（六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー）

※その他開催情報などの詳細は、9月上旬頃にお知らせする予定です。

※藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>氏の「<sup>Ⓐ</sup>」の表記につきまして、正式表記は大文字アルファベットAの囲み文字ですが、環境等により囲み文字が使用できない場合、表記を「(A)」として頂くようお願い申し上げます。

例：「藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>展 -<sup>Ⓐ</sup>の変コレクション-」 → 「藤子不二雄(A)展 - (A)の変コレクション-」

※「-<sup>Ⓐ</sup>の変コレクション-」のダッシュ記号の表記につきまして、環境等により文字化けする場合は、全角での表記をお願いいたします。

表記例：藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>展 -<sup>Ⓐ</sup>の変コレクション-

【本展に関する記事・報道のお問い合わせ】

「藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>展」広報事務局（共同PR内） 担当：秋吉・藤本・村田

TEL：03-3571-5326 / FAX：03-3574-0316

Email：fujiko-a-ten-pr@kyodo-pr.co.jp